



茨木市立福井小学校

令和4年(2022年)7月14日

福井だより

福井から未来へ

校長 吉田 明弘

平和を考える日。

福井小学校では、毎年この時期(昨年度は6/22～6/25)を「平和を考える日」として、学年に応じて核兵器の恐ろしさや戦争の悲惨さについて学習し、生命の尊さや人権の大切さ、そして『自分自身の生き方』について考える機会にしています。

今年度は7月5日(火)に平和を考える会を持ちました。6年生は、修学旅行で学んできたことをもとにしてシュプレや歌を発表しました。

☆6年生のシュプレの一部

「これはぼく達の叫びです」
「これはわたし達の祈りです」
「世界に 平和を 築くために」
「世界が平和になるように」
「二度と原爆が使われないように」
「さだこの悲しみが くりかえされないように」
「戦争は 絶対に ゆるさない」
「命を大切にしよう」
「友だちをたくさん作ろう」
「相手のことをわかってあげよう」
「ルールを守ろう」



7月8日(金)の給食は、「平和を考える献立(すいとん、かぼちゃのにも、ぎゅうにゅう、むぎごはん)」でした。この日の献立をもとにしたスライドも見ました。「平和」だけでなく「SDGs」についても考えるスライドでした。

右側は、子どもたちが見たスライドの一部です。

熱中症対策

登下校を含めて学校での熱中症を心配しておられる方も多いと思います。熱中症予防対策のため、スポーツドリンクを水筒に入れて持たせていただいてもかまいません。

ネットクーラータオルについてはケガやトラブル防止のため、登下校時のみの着用可とさせていただきます。

運動会練習も始まります。熱中症対策について、個々に配慮すべきことがありましたら、担任にご相談ください。

「すいとん」



すこ ころも ぎこ みず と
少しの小麦粉を水で溶いて
だんご するようにして汁に入れて
た
食べていました。

しょうゆ しお ちようみりよう
しょうゆや塩などの調味料もあまり
な
無かったので、海水で煮るなど
くふう
工夫をしていたそうです。

世界では…



※「世界の子どもたちを取り巻く最新ファクト(日本ユニセフ、2019年9月現在)」より作成

まいにち 毎日 おなかいっぱい食べられること、
いろいろな食べ物が食べられることは
あたり前ではありません。
食べ物大切さや、
平和の大切さについて考えてみましょう。

